

令和4年度 仙台市経済局 主要な取り組みの概要

黒字企業割合

50%超



評価指標

仙台市経済成長戦略2023では、**市内の黒字企業の割合が50%**を超えることを目標としています。

また、2つの感染症対策プロジェクトと7つの重点プロジェクトごとに評価指標（KPI）を設定し、取り組みを進めています。

数値目標達成状況

45.7% (令和2年度実績)

新型コロナウイルス感染症対策プロジェクト

プロジェクト1 地域経済への影響を最小限に抑える取り組み

- 施策1 資金繰り支援
- 施策2 地域経済の循環拡大に向けた取り組み
- 施策3 販路拡大支援
- 施策4 企業の人材確保と新規大卒者等の就活支援
- 施策5 感染拡大防止に向けた取り組み
- 施策6 中小企業・小規模事業者の基礎体力向上

令和4年度の主な取り組み

【拡充】セーフティネット保証関連及び起業家支援融資にかかる信用保証料補給（178,839千円）

本市制度融資の対象資金により資金調達を行った事業者が当初支払った信用保証料を一事業者当たり50万円を上限に補給することで、感染症の影響を受けた中小事業者の資金繰りを支援します。※「起業家支援資金」を補給対象に追加

資本金劣後ローン連動型給付金（202,500千円）

日本政策金融公庫または商工組合中央金庫による新型コロナ対策の資本金劣後ローンと民間金融機関等からの協調支援により財務体質の強化と資金繰り改善に取り組む事業者に対し、給付金を支給します。

【新規】商店街等買い回り促進キャンペーン（1,385,106千円）

商店街等での買い回りを促し、商店街の新規顧客の獲得につなげるため、一定のスタンプ数をためた場合に市内で利用できるデジタル商品券を発行する「デジタルスタンプラリー」を実施します。

【新規】販路開拓エコシステム推進（17,850千円）

新型コロナウイルスの影響による市場環境の変化や販売機会の減少に苦しむ地元中小企業に対して、域内外の関係機関が各々の強みを活かし連携して、販路開拓を支援します。

評価指標（KPI）と 達成状況

市内法人企業数

目標	35,000社（令和5年度末時点）
達成状況	35,141社 （令和2年度末現在）

プロジェクト2 経済環境の変化を踏まえた変革の促進

- 施策1 前向きな投資やチャレンジへの支援
- 施策2 地域企業のデジタル化推進
- 施策3 各種支援施策の円滑な活用に向けた取り組み
- 施策4 商店街の活性化
- 施策5 コロナ禍で影響を受けた就活生や失業者等への支援

令和4年度の主な取り組み

【拡充】がんばる中小企業応援（203,500千円）

国・県の補助金活用や認定経営計画の策定などに取り組む市内事業者に対して地域産業応援金を支給するとともに、補助金獲得を支援するセミナー等を開催し、事業者の前向きな投資の促進を目指します。

※国の事業承継・引継ぎ補助金、県の事業再構築支援事業、国の事業継続力強化計画を対象に追加

中小企業チャレンジ補助金（89,060千円）

社会の変化に適応するための業態転換や新規プロジェクトにチャレンジする中小事業者を支援するとともに、本事業での取り組み成果を効果的に周知広報することにより、地域経済を牽引する事業創出を図ります。

中小企業応援窓口（34,948千円）

新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている中小事業者を支援するため、本市及び国や県の各種支援施策の活用や、事業計画、販路開拓等の経営上の課題にワンストップで対応し、地域経済の基盤強化を図ります。



中小企業応援窓口

【新規】プロフェッショナル人材活用による中小企業の課題解決支援（27,005千円）

自社の経営資源だけでは経営課題の解決が難しい市内中小企業と外部の優れたビジネススキルを持つ外部人材をマッチングし、事業者が抱える課題の解決を図ります。

IT活用推進事業（テレワーク導入支援等）（10,339千円）

中小企業の「新しい生活様式」を踏まえた新たなビジネススタイルを支援するため、国家戦略特区に認定されている「仙台テレワークサポートデスク」を通じて、テレワーク導入を支援します。IT活用による地域企業のデジタル化を推進し、新たな市場の開拓や生産性向上などによる経営力強化に向けて、専門家による伴走支援やセミナー等を行います。



テレワークサポートデスク

評価指標（KPI）と 達成状況

前向き投資に関する助成金等活用件数

※国、県、仙台市の前向き投資に関する助成金（持続化補助金等）の採択件数の合計

目標	1,500件	（3年間の累計値）
達成状況	1,326件	（1年間の累計値）

プロジェクト1 「地域リーディング企業」を生み出す徹底的集中支援の推進

施策1 域内支援機関と連携した徹底的個別集中支援

施策2 イノベーションによる新事業開発促進

施策3 事業承継を契機とした経営革新の促進

施策4 海外・首都圏等への事業展開支援

令和4年度の主な取り組み

【拡充】 仙台未来創造企業創出プログラム (19,095千円)

上場を目指す中小企業に対して、地域一体となった集中的な支援を行い、地域経済のけん引役となる上場企業を輩出することにより、雇用拡大・地域経済の好循環の創出を図ります。

※制度改正を行い、「上場チャレンジセミナー」「上場応援コース」「集中支援コース」の3コースに再編。

雇用聞き型企业訪問 (3,893千円)

地域連携フェローによる「雇用聞き型企业訪問」や産学連携セミナー「寺子屋せんだい」等により、中小企業者の新商品開発、工程改善及びビジネスマッチング等を支援します。また、ものづくり産業支援の一環で、次世代放射光施設の利活用を促進するセミナーを開催します。

海外ビジネス展開支援 (12,885千円)

本市企業の海外市場開拓を支援するため、オンラインセミナーやオンライン商談会、仙台-タイ経済交流サポートデスクによるテストマーケティング出張の代行、ジェトロ海外拠点などの利活用促進に取り組みます。



仙台未来創造企業

「仙台未来創造企業」
創出プログラムロゴ



タイで開催された展示会の様子

評価指標 (KPI) と 達成状況

集中支援対象企業数

目標 50社 (5年間の累計値)

達成状況 **34社** (3年間の累計値)

プロジェクト2 ローカル経済循環を拡大する「地消地産」の推進

施策1 中小企業・小規模事業者の基礎体力向上

施策2 労働生産性の向上

施策3 域内資金循環の拡大

施策4 商店街の活性化

施策5 地域に根差した農食ビジネスの推進

令和4年度の主な取り組み

事業承継促進（2,900千円）

事業承継を考えている経営者や後継者を始めとする市内事業者等を対象に、関係支援機関等との連携を図りながら、事業承継の必要性等を伝える啓発イベントや知識の醸成としてセミナーを開催すること等により、全国的な課題となっている事業承継の促進を目指します。

新東北みやげコンテスト（4,200千円）

東北の中小企業者が開発した地域産品を対象に、東北の新しいおみやげを発掘・表彰することで商品の付加価値向上を図るとともに、審査員であるバイヤーの持つ販路や媒体等のリソースを活用した売上向上支援を行います。

頑張る商店街応援事業（28,000千円）

地域コミュニティの核となる商店街が主体的に取り組むイベント事業や、商店街にある個店・地域資源の魅力を発信する取り組み等を行う意欲ある商店街に対し支援を行い、商店街組織の統一感の形成や商店街への来街者の増加、交流人口の拡大を図り、地域のにぎわい創出と売上げ向上を目指します。

地域に根差した農食ビジネスの推進（2,995千円）

6次産業化や農工商連携等を促進するため、専門家の知見を活用し、経営改善の指針となる事業計画の策定から、商品加工・製造、販売まで一貫した伴走型支援を行います。また、農業生産工程管理（GAP）の普及促進を図ります。



事業承継促進事業 啓発セミナー



商店街イベント助成事業活用例

評価指標（KPI）と 達成状況

本市の事業により生まれた域内の企業間取引件数

目標 400件 （5年間の累計値）

達成状況 **330件** （3年間の累計値）

プロジェクト3 Society5.0を実現する「X-TECH(クロステック)イノベーション都市・仙台」

- 施策1** オープンイノベーションによる新事業の創出
- 施策2** 民間事業者等との連携による実証実験及び社会実装の推進
- 施策3** イノベーションの基盤となる成長性の高いICT関連企業の集積促進
- 施策4** ICT人材の確保・育成

令和4年度の主な取組み

【拡充】次世代X-TECHイノベーション創出促進事業（43,152千円）

地域企業によるAI等の次世代デジタルテクノロジーを活用した新事業の創出促進や、AIを活用してビジネスに取り組むことができる人材の育成を推進します。

※ AI-Ready都市の推進及び都市ブランディング事業の拡充

BOSAI-TECHイノベーション創出促進事業（45,000千円）

産学官金連携による防災関連産業のオープンイノベーションに取り組み、被災地からの新しい産業創出・地域IT企業の成長促進と仙台防災枠組が掲げる世界の災害リスク低減への貢献を目指します。

【拡充】HealthTech推進事業（15,000千円）

ヘルスケア領域の課題解決を目的にICT企業へ製品・サービスの開発支援や製品開発に関する教育プログラム提供を行うことにより、ヘルスケア領域の産業振興と人材育成に取り組みます。

※令和3年度設立のコンソーシアム事務局運営及び各種支援の拡充

CareTech推進事業（6,600千円）

介護現場のニーズ調査、製品・サービスの開発・実証支援及び介護現場へのICT導入・定着により介護現場の労働負担軽減・生産性向上や、ICT企業の介護分野への事業展開を支援します。



AIビジネスアイデアコンテスト
「仙台X-TECHイノベーションアワード」



第6回ヘルステックMeetup!の様子

評価指標（KPI）と 達成状況

プロジェクトを通じた新たな製品・サービスの開発件数

目標	100件	（5年間の累計値）
達成状況	125件	（3年間の累計値）

プロジェクト4 東北の豊かな未来を創る「ソーシャル・イノベーション都市・仙台」

施策1 東北の地域経済を牽引するロールモデル起業家の輩出

施策2 社会起業家の育成

施策3 起業のすそ野の更なる拡大

令和4年度の主な取組み

スタートアップ・エコシステム拠点都市推進（5,031千円）

スタートアップ・エコシステム拠点都市の形成に向け、仙台スタートアップ・エコシステム推進協議会を中心とした産学官金のネットワークを強化し、国内外の先進都市やスタートアップ支援団体と連携した情報発信や支援者のレベルアップのための取り組みを行います。

グローバルスタートアップ創出（34,470千円）

事業拡大を目指す起業家に対し、事業創造に関するレクチャーや先輩経営者、投資家、起業支援に関する専門家によるメンタリング等、事業成長を加速化させる支援を実施します。

ソーシャルイノベーター育成・支援（19,322千円）

社会的課題をビジネスを通じて持続的に解決していく起業家を育成するため、社会起業に関する各種レクチャーや個別メンタリング等、起業家や各分野の専門家による集中支援を実施します。

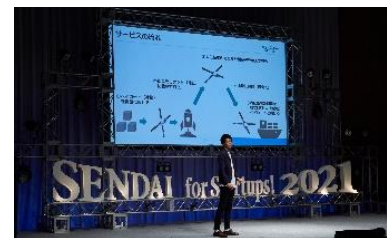
【拡充】 起業支援センター（41,575千円）

起業に関するワンストップ相談対応や各種セミナー開催に加え、起業後の課題に関する集中セミナーの実施などにより、起業後の存続率向上と成長を促進します。

※「開業ワンストップセンター」の利用実績を踏まえ、対応時間の拡充

起業啓発・促進イベント開催（6,900千円）

起業に対する理解・関心を高め、起業を啓発・促進するとともに、本市へのUIターン起業や東北の起業家に対する支援・投資を呼び込むきっかけを創出するため、全国で活躍する著名な起業家による基調講演や、東北で活躍する起業家のプレゼンテーションなどを行う地方最大級の起業家応援イベント「SENDAI for Startups!」を開催します。



起業家応援イベント
「SENDAI for Startups!」



起業支援センター
アシ☆スタ

評価指標（KPI）と 達成状況

開業3年後の事業継続率 ※起業支援センター「アシ☆スタ」の支援により開業した事業所

目標 70% （令和5年度末時点）

達成状況 **84.5%** （令和2年度末現在）

プロジェクト5 次世代放射光施設立地を最大限に生かす「光イノベーション都市・仙台」

- 施策1** 次世代放射光施設整備への支援
- 施策2** 研究開発施設や企業の立地・集積の促進
- 施策3** 利活用促進に向けた普及啓発

令和4年度の主な取組み

【拡充】 リサーチコンプレックス形成推進 (16,295千円)

放射光施設の利活用が見込まれる国内企業等に対して、施設の活用方法や本市の立地環境等をPRする誘致活動を実施します。また、放射光施設の認知度向上に向けて、施設の活用方法や活用事例等を広く周知するためのセミナーを実施します。

※プロモーション業務の拡充及びリサーチコンプレックス形成推進施策策定に向けた検討

次世代放射光施設関連産業 (17,670千円)

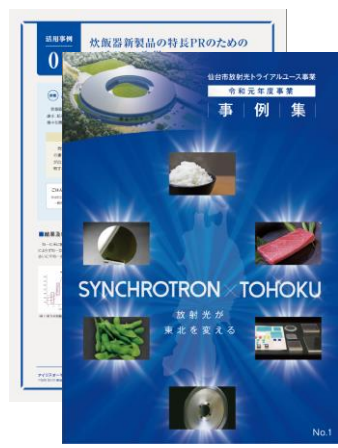
既存放射光施設におけるトライアルユースの実施により、その利活用事例の広報等を通じて、幅広い業種の事業者等が次世代放射光施設の利活用に取り組むための環境づくりを進めます。



次世代放射光施設完成予想図
※(一財)光科学イノベーションセンター提供



既存放射光施設におけるトライアルユース測定作業の様子



事例集パンフレット



オンライン事例報告会

評価指標 (KPI) と 達成状況

次世代放射光施設有力分野における先行取組事例創出数

目標	50件	(5年間の累計値)
達成状況	22件	(3年間の累計値)

プロジェクト6 ダイバーシティ経営と人材確保

- 施策1** ▶ コロナ禍で影響を受けた就活生や失業者等への支援
- 施策2** ▶ 若者の地元定着促進
- 施策3** ▶ 高度人材等UIJターン促進
- 施策4** ▶ 多様な人材が活躍できる環境の構築

令和4年度の主な取組み

【拡充】奨学金返還支援事業（144,100千円）

市内の中小企業等に就職した奨学金の返還を要する若者に対し、奨学金返還支援を行います。
※令和4～6年度申請者分の補助金の市負担分を積立



奨学金返還支援事業

若者就労・定着支援事業（5,000千円）

コロナ禍により就職が困難な状況におかれた新卒者や職を失った若者等を対象に、就職支援研修、合同企業説明会等のマッチングイベントを開催し、就職支援・定着支援を行うことにより、地元企業の人材確保を促進します。

就職氷河期世代就職支援事業（15,000千円）

就職氷河期世代の方で、主に非正規雇用の方などを対象とし、スキルアップ研修、マッチングイベント等の開催、国・県等関係機関が実施する就職氷河期支援メニューとの連携により、正規雇用につながる就職支援を行うことにより当世代の活躍を推進します。

多様な人材活躍推進事業（9,645千円）

女性、シニア、外国人といった多様な人材が活躍できる職場環境の整備・多様な働き方を推進することにより、人手不足に悩む地元企業の人材確保を図ります。



多様な人材活躍に関するセミナー

評価指標（KPI）

女性の有業率 ※有業率=有業者/15歳以上人口

目標 55% （2022年就業構造基本調査）

※2022年調査結果は、2023年7～9月頃公表予定

プロジェクト7 仙台・東北のポテンシャルを高める基盤づくり

- 施策1 雇用と経済効果をもたらす企業の集積
- 施策2 企業や産業の集積に向けた都市基盤づくり
- 施策3 防災環境都市づくりの推進
- 施策4 東北の自治体とのネットワークの強化

令和4年度の主な取組み

【拡充】企業立地促進（482,715千円）

首都圏を中心とした都市型および研究開発型の企業に対し、本市のビジネス環境をPRするほか、事業所の設置に伴う新たな投資（資産取得、賃借等）に係る固定資産税等相当額を助成するとともに、新規雇用の内容に応じた加算助成により、本市への企業立地を促進し、地域経済の活性化や雇用創出を図ります。

※企業の立地事例や本市の優位性等に関するコンテンツを各種メディアを通じて発信する企業立地PR事業を追加

仙台港周辺地区復興支援（34,768千円）

仙台蒲生産業団地について、市有地の利活用を希望する事業者の募集や契約に関する手続きを円滑に実施し、当団地全体に産業集積を図ります。また、震災前の水準以上に回復した仙台港区のコンテナ取扱量のさらなる増加を目指し、官民一体となった枠組みによって各種事業を実施します。



進出企業による立地表明式

評価指標（KPI）と達成状況

本市誘致による進出企業数

目標	150件	（5年間の累計値）
達成状況	69件	（3年間の累計値）